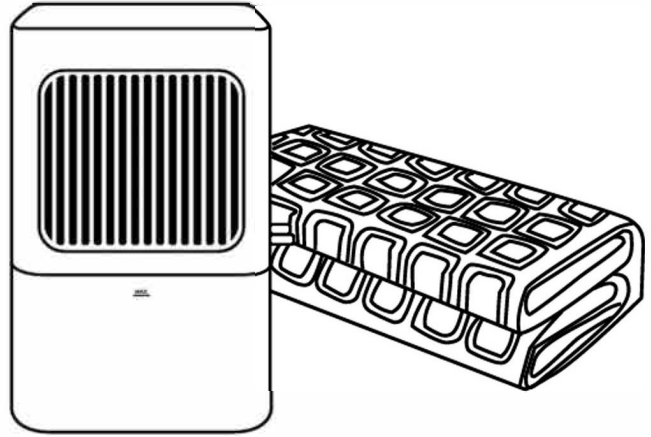


YOYEP

取扱説明書

version1.0 n



安全上のご注意 2～4

内容品 5

本体各部名称 6

水冷マットの使い方

準備 7・8

操作方法 9

冷風扇の使い方

準備 10

操作方法 11

タイマースイッチの使い方 12

メンテナンス 13～15

故障かなと思ったら 16

サポートのご案内 17

仕様 18

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に
この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より 12 ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告



本来の目的以外には使用しない。
怪我・故障・破損の原因。



乳幼児に使用しない。幼児に操作させない。
怪我・事故の原因。



お酒に酔った方、睡眠薬を飲んだ方は使用しない。
怪我・事故の原因。



体の不自由な方、感覚に障害のある方は、安全にご使用いただくための責任を持っている方の指導または監督のない限り使用しない。
怪我・事故の原因。



マットを丸めたり折りたたんで使用しない。
破損の原因。



マットが破損したまま使用しない。
水漏れ・家具の破損のおそれ。



マットの隅に寝たり、一点や端へ極端に荷重をかけない。
怪我・転倒・破損のおそれ。



改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。
火災・感電・怪我の原因。
故障の際は弊社サポートまでご相談ください。



直射日光のあたる場所や湯気があたる場所、ホコリや湿気の多いところでは使用しない。
感電・ショート・発火の原因。



水につけたり、水に濡らしたりしない。
ショート・感電・故障の原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・怪我などの原因。

・USB ケーブルやUSB プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している

・USB ケーブルの一部やUSB プラグがいつもより熱い

・USB ケーブルを動かすと通電したりしなかったりする

・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする

・本体が動作しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、USB プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



USB ケーブルを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しないでください。また重い物を載せて使用しないでください。

USB コードが破損し、火災・感電の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告



お手入れの際は必ず USB プラグを抜いておこなう。
感電・発火・故障の原因。



USB プラグは根本まで確実に差し込む。
感電・発火・故障の原因。



USB プラグの取り付け面に付着したほこりはふき取る。
火災・感電の原因。



ぬれた手で、USB プラグの抜き差しをしない。
感電のおそれ。



本体のすき間などにピンや針金など金属物や異物を入れない。
感電・怪我の原因。



製品の近くで可燃性スプレーを使用しない。
火災の原因。



体に風を長時間あてない。
健康を害するおそれ。



USB プラグ・ファンにピンなどの金属片、ゴミなどを付着させない。
感電・ショート・発火の原因。



USB コードや本体が欠けたりひびが入った場合は使用しない。
感電・ショート・発火の原因。



40℃以上の水・化学薬品・芳香剤（アロマオイルなど）・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・汚れた水・井戸水などは使用せず、上水道を使用する。
異臭・変形・変色・水漏れの原因。



使用前にマット・チューブ・接続部に汚れや破損・機器の異常がないか確認する。
怪我・感電・発火・ショートの原因。



ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、灯油、ガソリン、ガス、接着剤、有機溶剤などのある場所では使用しない。
火災の原因。



指定された電源、電圧以外では使用しない。
発熱・火災の原因。



ファンの回転部には触れない。
怪我のおそれ。

⚠ 注意



マットの上で飛び跳ねたり、鋭利な物や固く重量のあるものをのせない。
破損の原因。



マットは平らなマットレスや布団の上に敷いて使用する。
破損・怪我のおそれ。



チューブは折り曲げずに使用する。
破損の原因。



本体に布などを被せたり、周囲 30cm 以内に遮蔽物を置かない。
故障・発火の原因。



使用時以外は USB プラグを抜く。
感電・発火・故障の原因。



USB プラグを抜くときは必ず先端を持って引き抜く。
感電・ショート・発火の原因。



マット内は 2 カ月に 1 回を目安に排水、清掃をする。
カビの原因。



本体を移動する場合は、水平を保って持ち運ぶ。
水漏れのおそれ。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意



マットは1人用です。2人以上で使
用しない。
故障の原因。



本体・マットを不安定な場所や凹凸の
上では使用しない。
水漏れの原因。



マット使用時にペットを近づけない。
ペットに使用しない。
ペットのツメなどで破損のおそれ。



体の冷やしすぎに注意する。
体調不良の原因。



吹出口、吸気口をふさがない。
故障の原因。



ガスレンジなど炎の近く、引火性ガスのあ
るところで使用しない。
炎の立ち消えによる中毒・引火・爆発の原因。



1週間以上使用しない場合、必ずタンクの
水を捨ててフィルターを自然乾燥させる。
異臭・カビの原因。



本体に水を入れずにポンプを動作させない。
ポンプ故障の原因



マット・本体は常に清潔な状態で使用す
る。
異臭・カビ・故障の原因。



マットは陰干しで乾燥させる。
変形・変質の原因。



保管する際は、必ず本体、マット内の水
を抜く。
異臭・カビの原因。



マットを布団たたきなどで叩かない。
破損の原因。



高温、高湿になる場所で保管しない。
故障の原因。



お手入れの際は洗剤やシンナー、ベンジン、
アルコール、磨き粉などは使わない。
変形・変色・故障の原因。



タンク内の水は毎日とりかえる。
異臭・体調不良の原因。

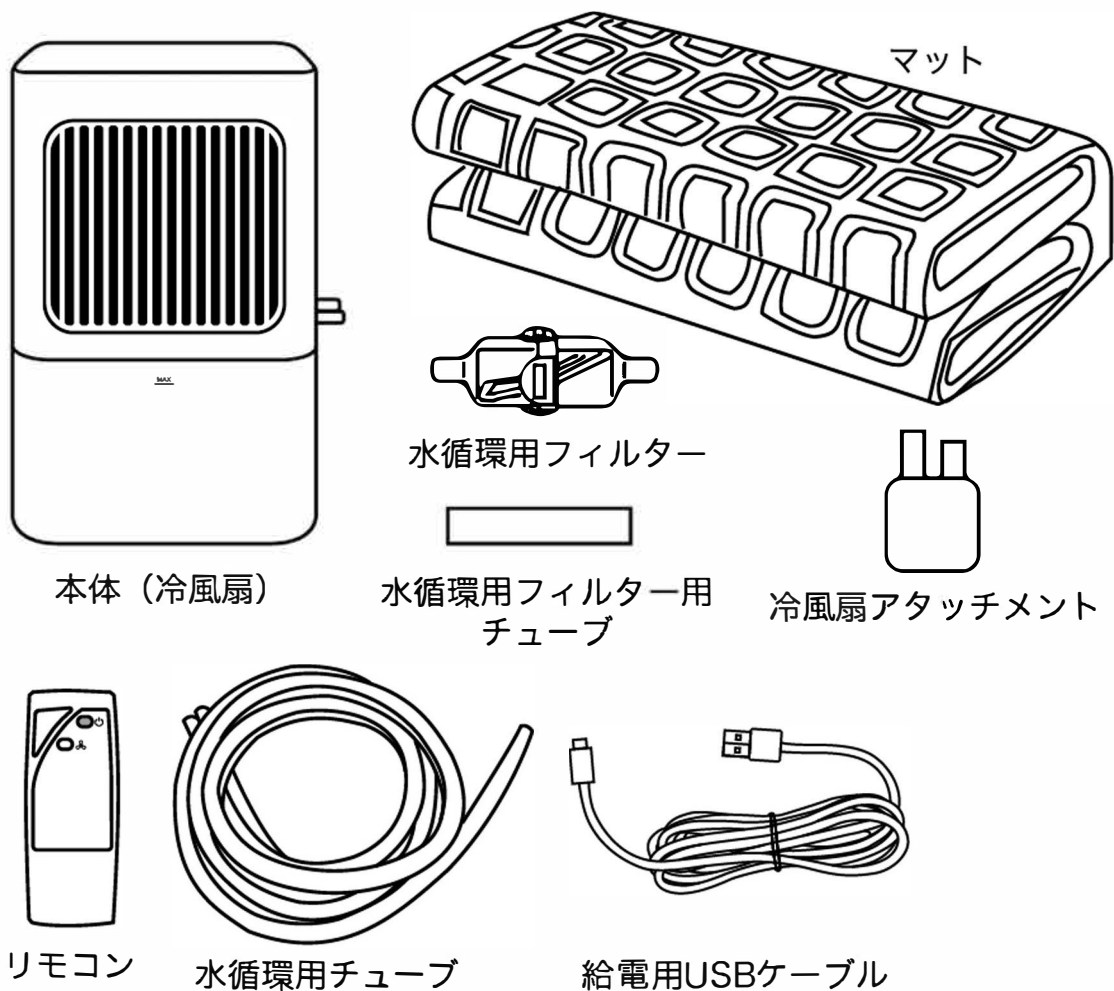


凍結しそうな場合は、タンク・マットの水
を捨てる。
凍結により故障・水漏れの原因。

内容品

設置前に内容品がそろっているかご確認ください。

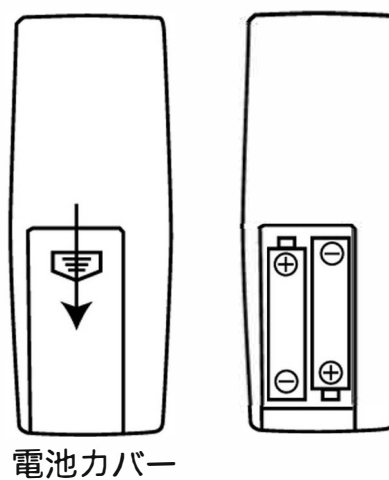
※給電には別途 USB-AC アダプタをご用意ください。



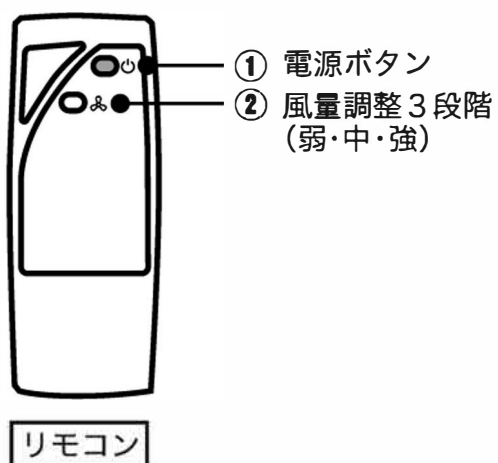
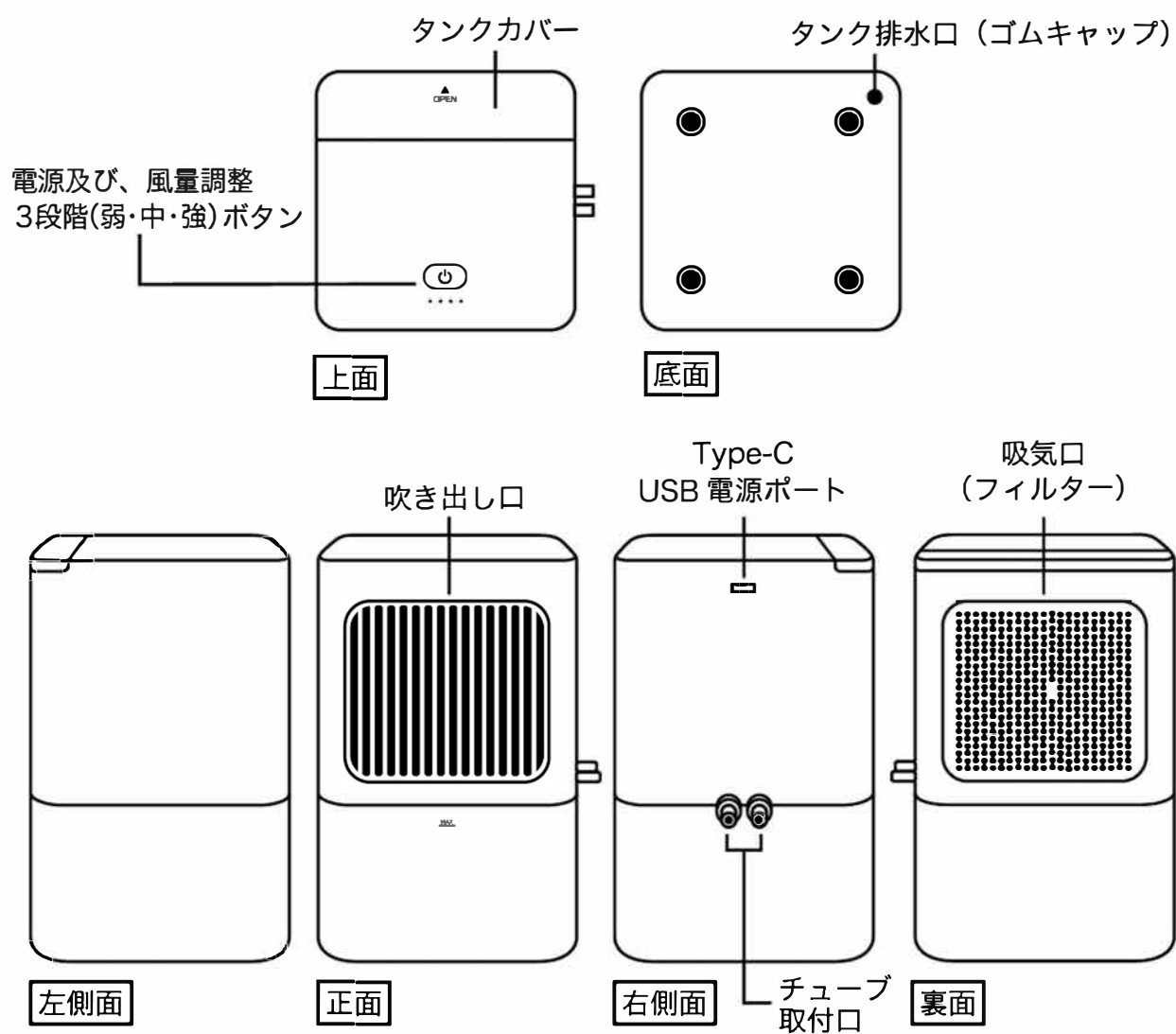
リモコンの電池セット方法

リモコン裏の電池カバーをスライドして開け、単 4 電池 2 本（別途ご用意ください）を方向に注意してセットしてください。

電池カバーが外しにくい場合は、カバーを強く内側に押しながらスライドさせてください。



本体各部名称

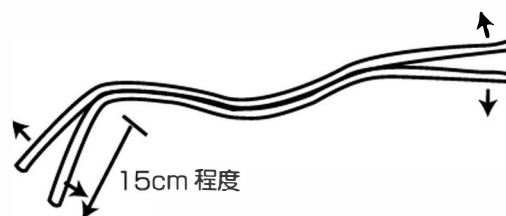


水冷マットの使い方

準備

※初回のみ

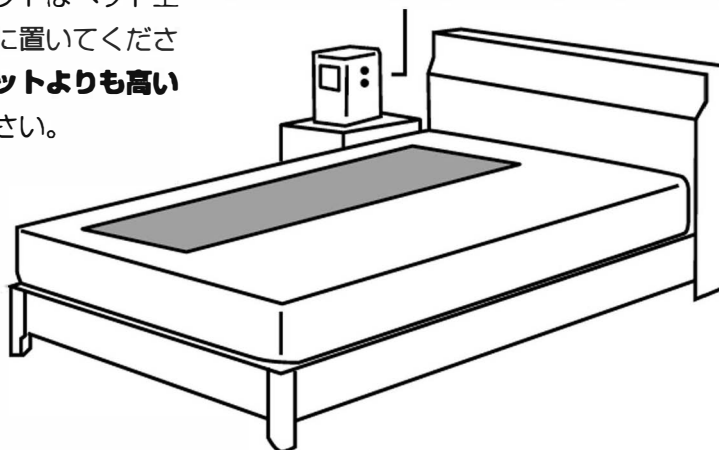
- 1** 付属のチューブは2本の管がくっついていて、両端を15cmほど手で裂いていきます。
※完全に2本に分ける必要はありません。



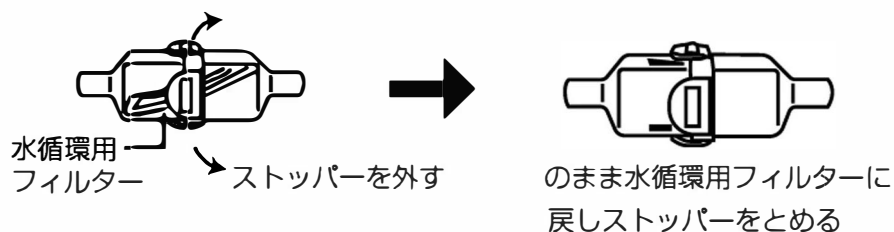
※2回目以降

- 2** 本体とマットを設置します。マットはベッド上などの障害物がない平らな場所に置いてください。本体は**チューブ取付口がマットよりも高い位置になるように**設置してください。

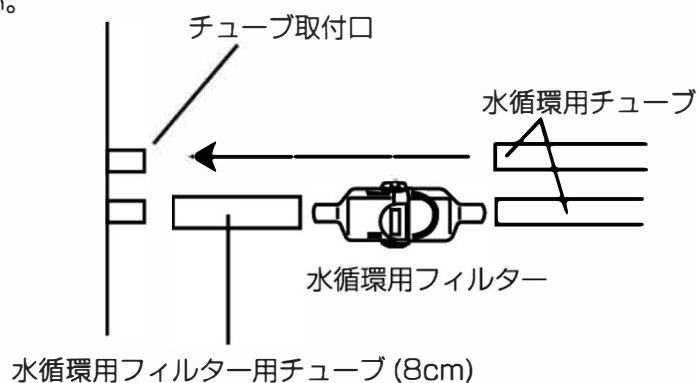
チューブ取付位置がマットよりも高くする



- 3** 水循環用フィルターを開け、内蔵のフィルターを水循環用フィルターに戻します。



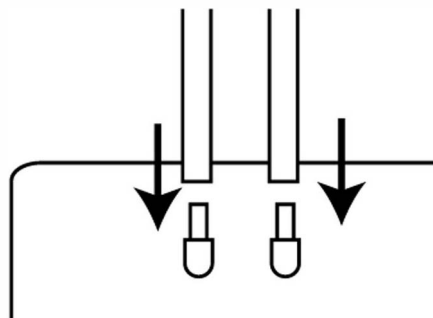
- 4** 本体チューブ取付口に、水循環用フィルター、チューブを接続します。しっかり奥まで差し込んでください。外れないか確認してください。



水冷マットの使い方

準備

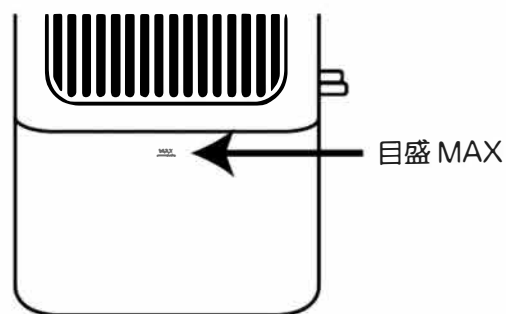
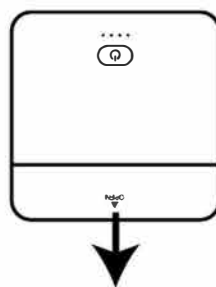
- 5** チューブの反対側をマットのチューブ取付口にそれぞれ差し込みます。
しっかり奥まで差し込んでください。外れないか確認してください。



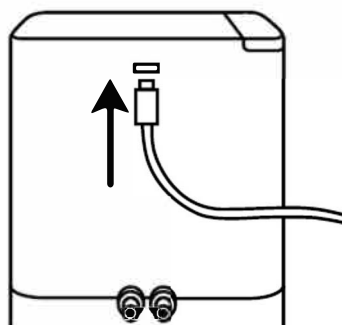
- 6** タンクカバーを開けて、中に水を入れます。
最大 2L (目盛 MAX) まで入れてください。
氷も一緒に入れることができます。
絶対に目盛以上水を入れないでください。



40℃以上の水・化学薬品・芳香剤（アロマオイルなど）・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・汚れた水・井戸水などは使用せず、上水道を使用する。



- 7** 本体の電源ポートに給電用USBケーブルを繋ぎます。



- 8** USB-AC アダプタ (別売) 又はモバイルバッテリー (別売) に USB プラグを接続します。
※5V 1.5A 以上のものを使用してください。
※1.5A以下で使用した場合正常に稼働しない可能性があります。

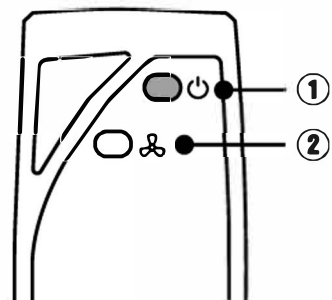
水冷マットの使い方

操作方法

本体上部



リモコン



- 1** 電源ボタンを押すと電源がオンになり、ボタン下の一番右の LED ランプが赤点灯し、ファンが動きます。

本体上部

リモコン



水不足LED



- 2** リモコン：②のボタンで風量調整3段階（弱・中・強）
本体上部：電源ボタンを押すと風量調整3段階（弱・中・強）それぞれ調整できます。



強 ● ● ●
中 ● ● ●
弱 ● ● ●

- 3** 使用後は電源ボタンを押して、電源オフにしてください。電源オフ時は LED ランプが消えます。

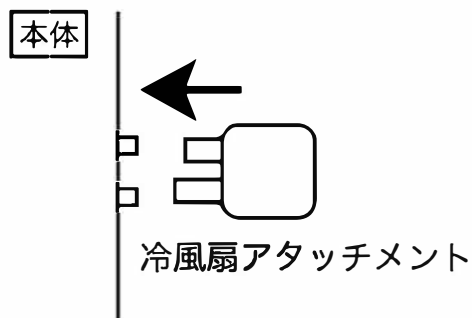


冷風扇を同時に使用することも可能です。操作方法は P.11 「冷風扇の使い方 操作方法」を参照してください。

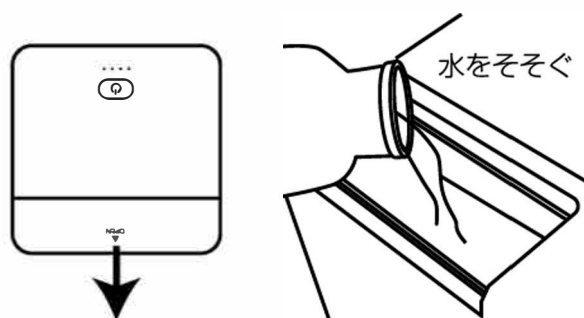
冷風扇の使い方

準備

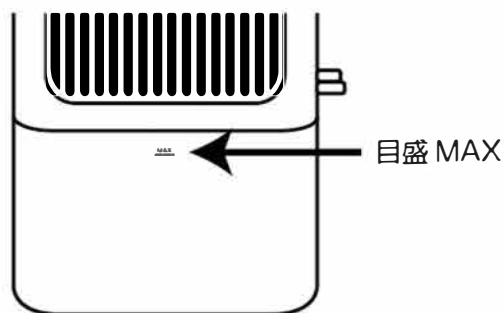
- 1** 本体側面のチューブ取付口に冷風扇アタッチメントを接続します。しっかり奥まで差し込んでください。外れないか確認してください。



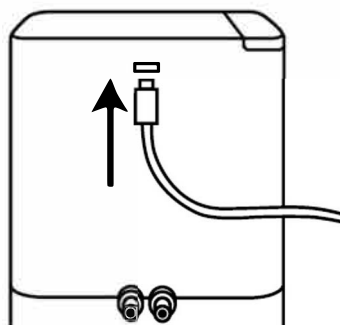
- 2** タンクカバーを開けて、中に水を入れます。最大 2L（目盛 MAX）まで入れてください。氷も一緒に入れることができます。
絶対に目盛以上水を入れないでください。



40℃以上の水・化学薬品・芳香剤（アロマオイルなど）・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・汚れた水・井戸水などは使用せず、上水道を使用する。



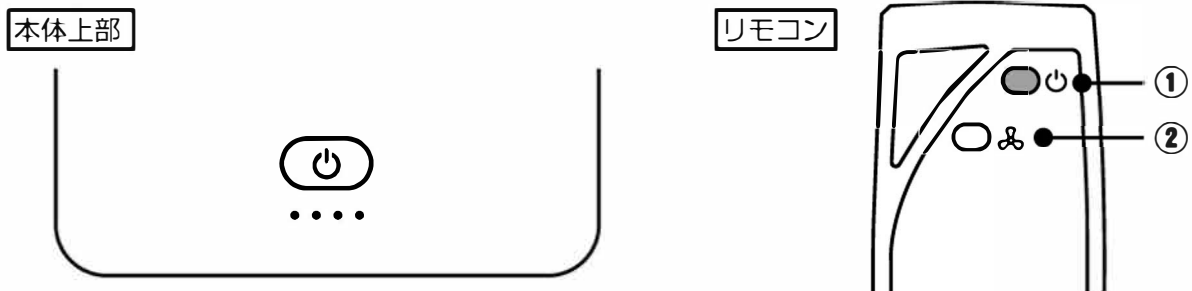
- 3** 本体の電源ポートに給電用USBケーブルを繋ぎます。



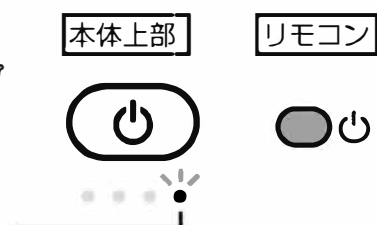
- 4** USB-AC アダプタ（別売）又はモバイルバッテリー（別売）に USB プラグを接続します。
※5V 以上のものを使用してください。
※ 以下で使用した場合正常に稼働しない可能性があります。

冷風扇の使い方

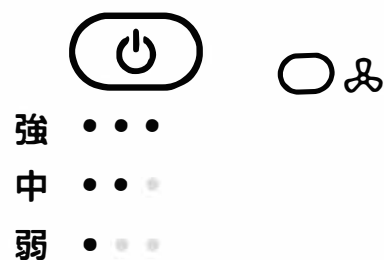
操作方法



- 1** 電源ボタンを押すと電源がオンになり、ボタン下のLEDランプが赤点灯し、ファンが動きます。



- 2** リモコン：②のボタンで風量調整3段階（弱・中・強）
本体上部：電源ボタンを押すと風量調整3段階（弱・中・強）それぞれ調整できます。



- 3** 使用後は電源ボタンを押して、電源オフにしてください。電源オフ時はLEDランプ消えます。



メンテナンス

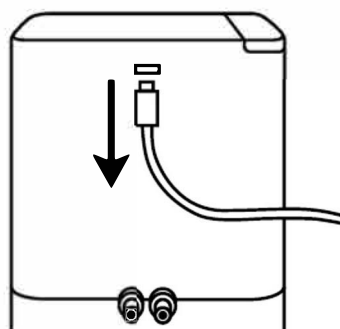
使用後は毎回、本体とマット内の水を交換してください。また本体・マット表面の清掃も定期的に行ってください。

※**本体内部・マット内部のメンテナンスに洗剤、漂白剤等の薬剤はご使用できません。**

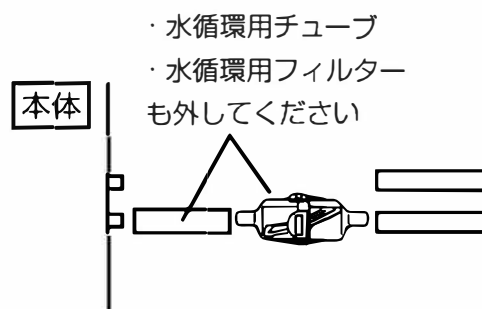
マットの排水

1 排水を行う場合、浴室などのぬれてもいい場所で行うか、バケツなどの水を受けるものをご用意ください。

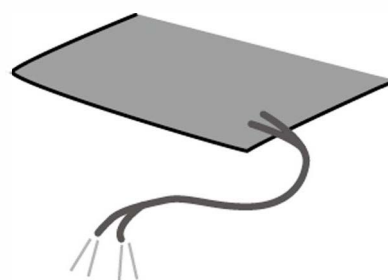
2 USB-AC アダプタ（別売）又はモバイルバッテリー（別売）から USB プラグを抜き、本体の電源ポートから給電用USBケーブルを抜きます。



3 本体から水循環用フィルター用チューブ、水循環用フィルター、水循環用チューブを外します。外した際に水がこぼれる可能性があるのでご注意ください。

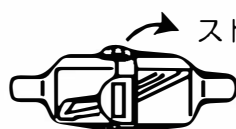


4 水循環用チューブから水を抜きます。チューブ出口をマットよりも低い位置にして排水してください。



5 完全に排水できたら、陰干ししてしっかり乾燥させてください。

6 水循環用フィルターは中の水を出し、ストッパーを外して中にセットしてあるフィルターをスポンジなどで洗った後、しっかり乾燥させてください。



ストッパーを外す



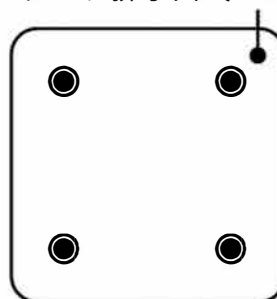
フィルター

メンテナンス

タンクの排水

- 1 本体底面にあるタンク排水口の黒いキャップを外し、排水口の方に若干傾けながらタンク内の水を排水してください。
水でぬれる可能性があるのでご注意ください。
※黒いキャップは小さいので無くさないようにご注意ください。

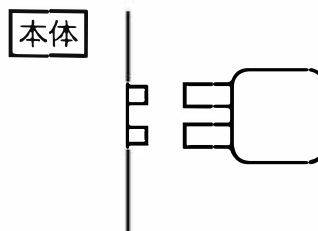
底面 タンク排水口（ゴムキャップ）



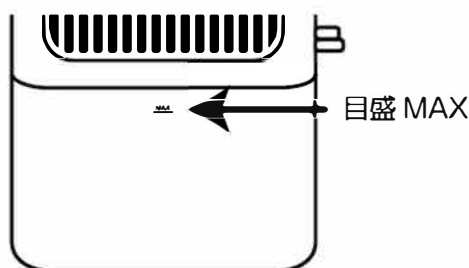
- 2 しばらくキャップを外したまま放置し、完全に中の水を排水します。
- 3 タンク排水口の黒いキャップを取り付けます。
黒いキャップがしっかりと取り付けられているか必ず確認してください。

タンク内の清掃

- 1 タンク排水口の黒いキャップを取り付け、P.10の1を参照にして、冷風扇アタッチメントを取り付けます。



- 2 タンク内に水をMAXまで入れます。



- 3 本体の電源ポートに給電用USBケーブルを繋ぎます。USB-ACアダプタ（別売）又はモバイルバッテリー（別売）にUSBプラグを接続します。
※5V1.5A以上のものを使用してください。
※1.5A以下で使用した場合正常に稼働しない可能性があります。

- 4 電源ボタンを押して電源オンにし、1時間ほど水を循環させます。

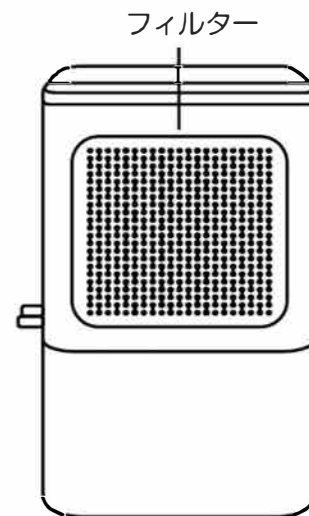


- 5 電源ボタンを押して電源オフにし、USB-ACアダプタ（別売）又はモバイルバッテリー（別売）からUSBプラグを抜き、本体の電源ポートから給電用USBケーブルを抜きタンクの排水（上記参照）をしてください。

メンテナンス

フィルターの清掃

背面のフィルターは外すことはできません。ホコリがついた場合は、掃除機で吸い取るかエアダスターなどでふきとばしてください。



マットのお手入れ

マットは定期的に固く絞った布巾などで拭いて清潔にしてください。



- ・絶対に洗濯機で洗わないでください。
- ・乾燥させるため日光に干したり、乾燥機やドライヤーなどは使用しないでください。

長時間使用しない場合は

給電用USBケーブルを本体から外してください。
本体タンク、マットの排水を行い、しっかりと乾燥させます。



高温になる場所・湿気やホコリの多い場所で保管しないでください。